



がんサロン開催のお知らせ

参加費無料

2015年3月18日(水) 16:00~18:00

～実体験から考える地域包括支援の在り方～

第1部

『地域包括ケア時代の自宅療養』



国が推進する『地域包括ケア』では医療と福祉が連携して在宅療養者を見ています。実体験をもとに制度を活用して安全安心の自宅療養の仕方をお話しいただきます。

■セミナー講師 中村 淑(なかむら ひで)氏

- ・有限会社やすらぎの家
- ・取締役 ケアプランなかむら 所長

■講師略歴

町の保健婦・保健師として、38年間地域保健活動を実践。2004年に有限会社やすらぎの家、居宅介護支援事業所「ケアプランなかむら」を開設。

第2部

『ファスティング(断食)の効用』



ファスティング(断食療法)という言葉を知っていますか?今回のセミナーでは自然治癒やヘルスケア目的の断食法を、実際に断食はどうして体に良いのか、優れた健康法なのか、どのようにファスティングに取り組めばよいのかを、ご説明頂きます。

■講師 日下部 淑美(くさかべ よしみ)氏

- ・がんの食事療法提唱者 自然治癒力研究者
- ・「ファミリー・ホスピス鴨宮ハウス」の管理栄養士

開催日時: 2015年3月18日 16時~18時 (15時45分開場)

開催場所: ファミリー・ホスピスデイ鴨宮(ファミリー・ホスピス鴨宮ハウス3F)

住所: 小田原市西酒匂2-5-10

定員: 先着30名 参加費: 無料

◆「おうちが病院」というコンセプトのシェアハウス型ホスピス「ファミリー・ホスピス鴨宮ハウス」国民の多くが、終末期においては自宅で療養したい、自宅で最期を迎えたいと思っています。(総務省:国民の意識調査より)その「自宅=おうち」とは、“モノ”としての家ではなく「自由」と「コミュニティ」の中で暮らす“コト”(物語)であると捉え、お互いが支え合いながら終末期を自分の意思で自由に暮らすことのできる「おうちが病院」というコンセプトのシェアハウスを企画しました。



申し込み
お問い合わせ先

ファミリー・ホスピス鴨宮ハウス

TEL: 0465-46-9966 FAX: 0465-46-9997

小田原市西酒匂2-5-10

e-mail:kamonomiya_h@family-hospice.com